

## 「鹿島港船舶航行安全の手引き」の発行について

### 記者発表資料

茨城県鹿島港において、昨年10月に鉱石運搬船「G号」（98,587トン、パナマ船籍）、貨物船「O号」（88,853トン、香港船籍）、石炭輸送船「E号」（85,350トン、パナマ船籍）の3隻が相次いで座礁事故が発生しました。

これら一連の鹿島港沖での座礁事故を踏まえて、現地の関係者が集まり、「現地連絡会議」を発足して、情報の共有を行うとともに、今後の再発防止のための対策を検討してきました。

この度、鹿島港における過去の気象海象状況、最新情報の入手先、新たに低気圧接近時にも発令することとなった避難勧告の発令基準を一つの冊子にとりまとめた「鹿島港船舶航行安全の手引き」を作成し発行することとなりましたので、鹿島港を利用する方はご活用下さい。

平成19年3月27日

国土交通省 関東地方整備局  
鹿島港湾・空港整備事務所

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会  
横浜海事記者クラブ 茨城県政記者会

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所  
〒314-0021 茨城県鹿嶋市大字粟生2254  
TEL0299-84-7711 FAX0299-82-1673  
副所長 仙田（せんた）  
工務課長 阿部（あべ）

## 「鹿島港船舶航行安全の手引き」の発行について

## 本手引きの内容

1. 鹿島港における平成8年から平成18年の間に発生した海難事例を記載し、昨年10月の座礁事故発生時の気象海象状況を分析しています。
2. 鹿島港湾・空港整備事務所が取得した平成8年から平成18年までの気象・海象記録データより、鹿島港における高波と強風の発生頻度の統計を掲載しています。
3. 鹿島港及び近海に関する気象・海象情報の入手先、情報を紹介しています。
4. 低気圧接近時に新たに発令される避難勧告の発令基準、従来から定められている台風接近時の勧告基準と発令時の連絡体制表を掲載しています。
5. 鹿島港の航行船舶安全に係わる情報図を掲載しています。



## 現地連絡会議のメンバー

関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所長	村岡 猛
関東運輸局茨城運輸支局鹿島海事事務所長	野地 覚
茨城海上保安部 鹿島海上保安署長	宮里一敏
茨城県鹿島港湾事務所長	伊藤敬久
鹿島水先区水先人会会長	末田亮介
鹿島埠頭(株)代表取締役専務	
／鹿島港船舶代理店会会長	片野寿洋
茨城ポータルラジオ局長	宮本康行

事務局 国土交通省関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

この手引きは「関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所（HPにも掲載）」、「関東運輸局茨城運輸支局鹿島海事事務所」、「茨城海上保安部 鹿島海上保安署」、「茨城県鹿島港湾事務所」、「鹿島埠頭(株)」にて無料配布しております。  
英語版、中国語版についても現在作成中で後日発行予定です。